



まち・ひと・しごと創生 総合戦略を策定しました

企画政策課 ☎66♦1162

市では、少子化が進行し人口減少が避けられない中、地方創生の推進による自立したまちづくりを進めていくため、「蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

本戦略は市の人口の現状と将来展望を示す「蒲郡市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」と、市の地方創生に関する基本目標、その達成に向けて取り組むべき施策の基本的方向、具体的施策および重要業績評価指標を定める「蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の2部構成となっています。



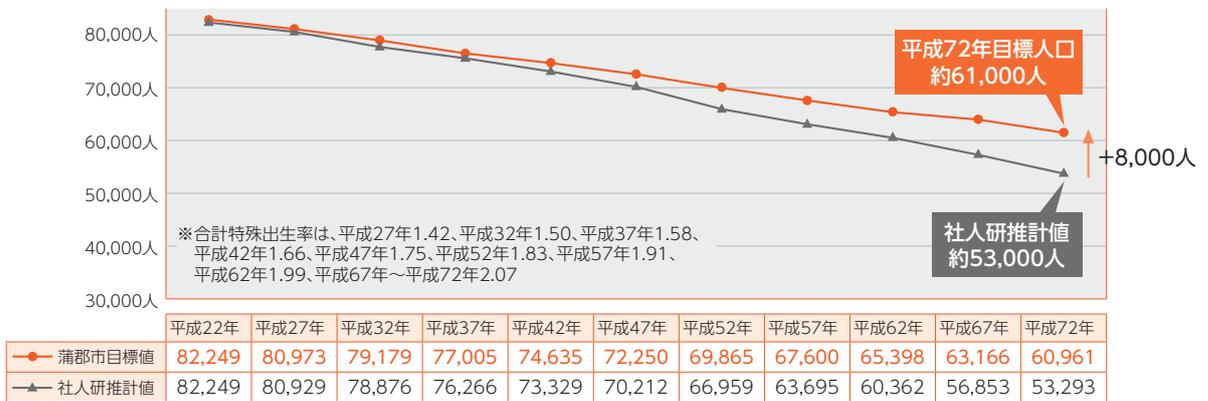
市における人口の現状分析および将来推計をするとともに、平成72年の目標人口を定めることと、市の人口の減少と将来の姿を示し、人口減少問題に関する認識の共有および今後の市の目指すべき方向性を提示したものです。

国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計に準拠して試算した場合、平成72年の市の人口は約5万3千人まで減少します。

市では地方創生に係る取り組みなどを推進していく事で、合計特殊出生率の上昇、定住人口の増加を図り、平成72年の目標人口を6万人程度と定めました。

「まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」とは

市の総人口の将来見通し



人口ビジョンを踏まえ、市の地方創生に向けた取り組みを計画的かつ効果的に推進していくため、平成31年度までの基本目標と施策の基本的方向およびそれに基づく事業をまとめたものです。

人口ビジョンで定めた目標人口達成のためには、子育て環境の充実をはじめ、産業の活性化、定住・交流の促進、地域活性化といった諸課題に対し戦略的に取り組んでいく必要があります。「まち・ひと・しごと創生」に係る基本目標として、とりわけ、市では子育て環境の充実を最重要課題として位置付け4項目を定めました。

平成28年度は国からの地方創生に係る交付金なども活用し、事業などを実施していきます。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは